

 <p>スポーツなかま in TOYAMA</p>	<p>第273号 2012年 1月 1日 〒930-0833 富山県富山市内幸町3-22管谷ビル4階 新日本スポーツ連盟 富山県連盟 電話 & FAX 076-441-0541 猪責 瑠 林 憲彦</p>
---	--

新年を迎え、決意新たに

2012年の新年を祝うと共に、今後の活動について考えてみましょう。

2011年、スポーツ基本法が成立しました。私たちはこのスポーツ基本法でも言われているように「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、……」を新日本スポーツ連盟（創設当時は新日本体育連盟）創設時から主張し、この実現に向けて努力してきました。

しかし、国や行政機関はなかなかこれを認めようとしませんでした。

富山県では野球場の貸し出しに体協傘下の団体しか認めないとか、体育館の利用でも差別的な対応がありました。

昨年ようやくスポーツ基本法が成立し、施工され国の政策に反映されるようになりました。今後はこの法案に血を通わせる活動が大切ではないでしょうか。



2011年は春になった途端、あの未曾有の震災と、人災といわれる福島原子力発電所の放射線飛散の事故で日本国中、大変な困難に陥られました。

震災の被害は皆さんがテレビで見られたような状況ですが、これからの復興には永い年月がかかりますし、費用も膨大なものだと思います。

スポーツを通じて様々な形で息の永い支援活動が大切だと思います。

また、持続的な支援活動を続けることによりスポーツマンが常に震災の被害者に心を寄せるような取り組みを続けましょう。

福島原子力発電所の放射線飛散の被害者の皆さんにも同様の支援をすることが大切だと思いますが、まず当事者の東京電力と、原発事故を過小評価し、「安全神話」を振りまいてきた政府に責任があり補償しなければなりません。

また、私たちスポーツ連盟は「スポーツは平和と共に」をスローガンに平和の大切さをあらゆる場所で訴えてきました。私たちは、震災にも強い都市づくり、事故対応策のない原発の廃炉と、全ての原子力兵器の廃絶を訴えます。（新日本スポーツ連盟 富山県連盟 理事長 林憲彦）

スポーツ連盟とやまの 定期総会が開催されました

新日本スポーツ連盟富山県連盟第31回定期総会議事録

2011年11月27日サンフォルテ305号室

開会：山村副理事長、議長選出：倉ヶ谷晴夫氏(スキー協)

議長挨拶：

理事長挨拶：林理事長 励まし合いながら次のステップに向かうため、議論を深めたい

全国連盟会長挨拶：永井博氏

サマースポーツセミナーの前身中央スポーツ学校を地方で初めて開催したのが富山であり、「スポーツなかま」を見ているとウォーキングの取組や、09年内灘でのスポーツセミナーで体験したパークゴルフのクラブ化の準備をするなど全国の先鞭となり、着実な前進をしていると感じています。

6月に超党派の議員によって「スポーツ基本法」が成立し8月24日に施行されました。体協の前身である大日本体育協会が創立してから100周年記念でもあり国連のスポーツ憲章や新日本体育連盟が提唱してきた歴史の中で生まれたものと思います。

新日本スポーツ連盟では先日20日にシンポジウム開きました。その中で憲法13条の幸福追求権や文化としてのスポーツなどが盛り込まれているとの発言などがあり、新日本スポーツ連盟の提唱が道理にかなっていることを確認できました。



活動報告・方針の提案：林理事長より議案書に基づいて報告

会計報告：荒井財政部長より報告

会計監査報告：桑名修会計監査が代表して報告

〈休憩〉この間を利用して長谷川理事より役員選考について、休憩時間の間に立候補を受け付けることを提案

〈討論〉

柴田(富山ハイク)：会長から報告があったが、議案書にスポーツ基本法について触れていないのは、認識が弱いのではないか今後の取組について聞きたい。又、富山ハイクでスポーツ連盟の加盟については是非があるというが、会員にその理念を知らせて行く努力がもっと必要では。「スポーツのひろば」にスポーツ宣言がよくのっているように。

林理事長：言われることはその通りです。理念については「スポーツなかま」に何回か載せたことがあります。努力してゆきたいと思います。

永井会長：東京都連盟理事長はスポーツ基本法 17 条、24 条なども使いながらスポーツへの援助を運動化する計画をしている。神奈川県連盟及び川崎市では地域を視野に入れた計画をしています。又、全国でも他団体を含めた地域円卓会議などの開催を提唱し実行を促してゆきたい。

青山(雷鳥ラン)：「第 3 回常願寺川マラソン・ジョギング大会」を開きたいので、各クラブからも選手やボランティアの参加をお願いした。

黒川(三島野ク)：いまごろやっと基本法かと思う、民間任せにしてきたことを改め、口ではなくお金を出せと言いたい。全国からもスポーツ団体に無料で指導員を出せと呼びかけて訴えてほしい。

◎採決に先立ち資格審査の報告：代議員定数 21 名中 15 名の出席で総会の成立を確認・満場一致の賛成にて採択された

予算案提案：荒井財政部長より

林理事長：郵送料はメールの切り替えなどで減少できた。

黒川：研修会の予定は、三島野で行っているテーピング・ストレッチなど良かったので共催などもいいのでは。

林理事長：参加人数など考えても県連盟独自もいいが、スキーや山などの共催は効果があると思っています。

山田(三島野)：特別会計からの繰り入れの必要性は。

中沢(スキー協)：予算的には予備費を使うと処理できるのでは。

荒井財政部長：予備費から派遣費にまわし、特別会費を崩さないことにし再提案する。

採決：満場一致の賛成で採択した

役員選考委員会報告：役員の推薦・立候補は 6 名あり、全国大会代議員と評議員は理事会での選任にゆだねることを提案。又、会計監査は今年の監査人にもう 1 年お願いすることを提案。

採決：拍手で承認

第 1 回理事会報告：理事長に林氏、副理事長に山村・荒井両氏を選任、その他の任務は次回理事会で決める。

閉会挨拶・青山理事

最後に記念写真を撮り閉会した

スポーツ基本法の前文の紹介

スポーツは、世界共通の人類の文化である。

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動であり、今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

スポーツは、次代を担う青少年の体力を向上させるとともに、他者を尊重しこれと協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培い、実践的な思考力や判断力を育む等人格の形成に大きな影響を及ぼすものである。

また、スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものである。さらに、スポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である。

スポーツ選手の不断の努力は、人間の可能性の極限を追求する有意義な営みであり、こうした努力に基づく国際競技大会における日本人選手の活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動を与え、国民のスポーツへの関心を高めるものである。これらを通じて、スポーツは、我が国社会に活力を生み出し、国民経済の発展に広く寄与するものである。また、スポーツの国際的な交流や貢献が、国際相互理解を促進し、国際平和に大きく貢献するなど、スポーツは、我が国の国際的地位の向上にも極めて重要な役割を果たすものである。

そして、地域におけるスポーツを推進する中から優れたスポーツ選手が生まれ、そのスポーツ選手が地域におけるスポーツの推進に寄与することは、スポーツに係る多様な主体の連携と協働による我が国のスポーツの発展を支える好循環をもたらすものである。

このような国民生活における多面にわたるスポーツの果たす役割の重要性に鑑み、スポーツ立国を実現することは、二十一世紀の我が国の発展のために不可欠な重要課題である。

ここに、スポーツ立国の実現を目指し、国家戦略として、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、この法律を制定する。

早春の常願寺の流れを見ながら走りませんか
東日本大震災復興・原発事故早期修復祈念、第29回全国スポーツ祭典記念

第3回常願寺川マラソン・ジョギング大会のお知らせ

河川道路を走ります。初心者・初級者歓迎

2012年3月25日(日)

種目 5kmの部(男・女): 1往復+1.4km
10kmの部(男・女): 2往復+2.8km



詳細は次号に掲載します

第10回パークゴルフ交流会

第10回パークゴルフ交流会は、12月7日(水)、
下村パークゴルフ場で開催しました。(結果は下の
表をご覧ください)

次回からは1・2月は積雪が予想され、実施が困
難だとのことので、3月に再開することにしました。



写真: 左から優勝の澤2位の甲3位の木谷のみなさん

3月例会は3月24日(土)、富山市の健康パークのコースで実施することになりました。
集合・開始時刻は今までの月例会と同じで午後1時に組み合わせを決め、直ちにスタートします。
参加される方はそれより少し前にお集まり下さい。(出来るだけ事前に参加申し込みをお願いします)
なお、これからの月例会は、参加者が6名を下回った場合はコンペ(競技)とせず、交流会とします。
この場合はプレー代だけの負担で参加費は頂きません。

順位	1	2	3	4	5	6
	澤 定之	甲 厚子	木谷 鐵太郎	関井 邦子	林 憲彦	法士 武雄
とねりこA	25	30	32	36	28	32
とねりこB	27	32	30	31	35	36
グロス	52	62	62	67	63	68
ハンディ			+2	-2	+2	
合計	52	62	64	65	65	68

初滑りと研修に31名参加

北信ブロックのスキー指導員研修会と初滑りが12月17・18日志賀高原熊ノ湯スキー場で開催され、全参加者51名中富山からの参加者が31名に達し、大いに氣勢を上げました。

(写真：スキー場のリフト券プレゼントをジャンケンで)



1月のウォーキングは冬の金沢を楽しみます

① 実施日 2012年1月28日(土)

② 交通

往 魚津 8:20 水橋 8:33 富山 8:44着 8:50発 小杉 8:59 高岡 9:05 金沢着 9:38
復 金沢 14:35発 高岡 15:13 小杉 15:29 富山 15:40 水橋 16:00 魚津 6:14

③ コース

金沢駅 → 尾山神社 → 迎賓館 → 21世紀美術館 → 歴史博物館(赤レンガ作り・旧陸軍の兵器庫利用・国指定重要文化財を外から眺める・・・横浜よりナイスかも) → 兼六園 → 金沢城公園 → 昼食・「ここちや」にて → 横安江町アーケード東別院 → 金沢駅

④ 参加費 JR往復乗車代・金沢市内バス1回200円・ランチ800円程(入館料の必要な施設は入りません)・お小遣い

⑤ 荒天中止 ・ 小雨決行

⑥ 服装・・・殆んど街中なので軽装でもいいかと。足元は悪いと予想されるのでブーツか長靴か相当の靴。防風雨コートジャケットまたはレインコートなど。傘。帽子。その他適宜準備。

⑦ 参加申し込み締切 平成24年1月20日(金曜日)

⑧ 連絡先 林 憲彦まで tel&fax 0766-82-6035) & mail

.12月は紅葉がまだ残っている太閤山ランドを歩きました。



道端で銀杏を拾うチャンスもありました(右写真)

